

東北日日新聞

本報創刊二十二年 本社 盛岡市本町三丁目
 電話 二五七〇 印刷 盛岡印刷局
 代印 盛岡印刷局 電話 二五七〇
 支店 盛岡 青森 弘前 秋田 岩手 宮城 福井 石川 金沢 富山 福井 滋賀 京都 大阪 名古屋 東京 横浜 仙台 盛岡 青森 弘前 秋田 岩手 宮城 福井 石川 金沢 富山 福井 滋賀 京都 大阪 名古屋 東京 横浜 仙台 盛岡

乾そう不足の爲

水稻に病害發生

玉川、磐崎、泉附近一帯に
 被害額は相當甚大

石城郡玉川村大字島字川前人のみであれば非常に恐慌
 馬、同泉村大字東谷字岩井
 澤の三部落約二町歩の水稲
 は穂孕み期の昨今にはかに
 根腐り病におかされ全滅し
 た、原因は過般の冠水が充
 分に乾き過ぎたに因つた結
 果で尙ほ附近一帯に發生の
 傾向があり豫防策を講じて
 るが被害甚大に上るべく
 同部落は何れも極貧の小作

入山プール

家族同伴で賑ふ
 湯本町入山炭礦プールは深
 淵に乾き過ぎたに因つた結
 果で尙ほ附近一帯に發生の
 傾向があり豫防策を講じて
 るが被害甚大に上るべく
 同部落は何れも極貧の小作

街頭に溢れる

失業者の群れへ

船員失業者また増加
 過剰と停船が増す一方

海運界は未曾有の不況で約
 四百六十萬トンの内百萬ト
 ンの船腹は過剰をきたしこ
 のうち今日までけい船され
 たもの僅かに二十萬トンに
 過ぎず九月に入らば、更に
 に甚だしき過剰を來たし、
 さんたんたる不況状態を現
 出するであらうと見られて
 ゐる

不況を物語る

各驛貨物集散状況

本年上半期間に於て

四倉湯本前年より四割減

驛名	本年上半	前年上半
綴	一〇八	一三二
湯本	二九	四一
泉	二五	三五
田	二二	二六
前	二七	三七
川	二六	三〇
平均發送	九分減	一分減
平均二割六分減		

大衆黨の演説會
 減、四六石城郡内郷村白水不動澤炭

解禁後の金流失

二千八百萬圓

新にシベリヤ滿洲からも

富然おびたしい海員失業
 者だすは明かして大体十萬
 千餘人に達するので日本海
 員組合は支那でその對
 策に憂慮してゐる
 平町會招集
 平町會は来る二十三日招集
 されるが當日は水道委員の
 選挙がある筈
 下半期に入つて外貨邦債買
 ひ付けのための正貨流出は
 十氏が立候補してをり平
 はば一巡した模様であるが
 驛保線區は現在のところ競
 一方海外からの金流入は最
 近引續き行はれ政府、日銀
 競争を豫想されてゐる表面
 は正貨準備補充のため積極
 的に買ひ上げてゐるから理
 日正貨準備額は十數萬圓乃
 至數十萬圓づつ増加してゐ
 る殊に最近朝鮮銀行の手を
 經てシベリヤ、滿洲方面か
 らの金流入は注目されてゐ
 るが解禁以來の金流入高
 は十八日現在で二千八百萬
 圓に及んでゐる

少年の窃盜

保官も舌をまく
 石城郡内郷村大字高坂坑夫
 庄吉長男鈴木利雄（一四、假
 名）は同村高坂小學校生徒で
 あるが同炭礦の共同浴場を
 の店舗から現金十圓十圓ク
 ム時計一個等窃取し費消し
 てゐたこと平署員に探知さ
 れ十八日檢査調べるをなし
 たが前記少年は生來の不良
 で既に數回に亘つて右様の
 犯行をなしたことあり、そ
 の執行することとなつた候補
 も舌をまいて驚いた

現業委員選舉

大体無競争の見込
 大衆黨現業委員選舉は全國一
 齊に行はれるが平署關係は
 二十二日午前八時から午後
 五時まで平鐵道クラブ内に
 執行することとなつた候補
 者は

- ▲平驛（定員二名）車號係
 高木喜一郎、操車係加藤
 長作、貨物係、佐々木松
 助、▲保線區（定員一名）
 島田定吉、藤崎正 ▲檢車
 所（定員一名）中島新藏 ▲
 車掌係（定員一名）武弓安
 之 ▲機關庫（定員三名）
 が十九日午前十時平町町
 坂本新五郎、白土長一、新
 妻吉之助外數名の二流理
 選した

更に値下か

平署に陳情す
 ▲水利委員選舉 石城郡好間
 間水利委員選舉は十八日執
 行同村中好間木出孝平氏當



世態 雜相

文壇の大御所として有名
 な菊地寛氏が、税金未納
 でこた／＼してゐたが税
 務署も躍起となり所有の
 名馬三頭を差押へたが、
 これには菊地君もギヤフ
 ンと參つた。
 早速、税金完納可仕候と
 一札入れて納つた。

本縣では百八十萬圓と四
 十五萬と二回に、養蠶資
 金をうけてゐるが、折角
 の低利融資も、手續きが
 小うるさいので總額の四
 割弱の貸附しかない、そ
 こで、町村へどうだ貸金
 ある借金してくれとの催
 促である。
 ウン……と笑つてゐる。

中小工商業者の融資方法
 改善案をひつさげて、田
 原商相が開議へ、かへぎ
 出して來た。
 理論のみの救済案が、實
 際に當つて失敗したのか
 原因となつた。
 さて、どうだい。
 もう理くつを言つてゐる
 隙がないと思ふが、この
 夏から秋、そして冬期に
 入つたら、お。

体温計
 寒暖計
 関内藥局
 電話四〇番

園藝界の流行

シヤボテンの話 (四)

氏は一坪ほどのシヤボテある。然し不幸な事には氏はシヤボテを持つてゐたが、その中に二百燭の電燈をつけてシヤボテによる精神錯亂者夜通しシヤボテとにらめ初の名譽を擔ふ事は出た。前も、やつと故國の夢を思々丸、今日では六七十錢もひ浮べる位かも知れない。だせば相當な品が手に入る。まだ實際春から夏にかけてののであるが、それが少し好めさ、成長するので、いのだと百圓、今日五十錢。この頃の暑氣のうちに僕等位である一寸位の品が愛好家は集まると、シヤボテ普通に五十圓はしたさうで、シヤボテが目に見えて大きくなる。...

オートバイ 自轉車 部分品 商

織田自轉車店

電話五三三番

引伸復寫フイ
ルム現象市價
半額を以て
迅速に訂正御引受致し
ます



鈴木寫眞館
出張撮影に應じます

専門 内科一般

川井内科診療所
電話七二二番

舊益 提灯

安クテキレイナ
スガノヤ提灯店
電話七二二番

最新式高級セダン型 御用命下さい

マツザキ
タクシー

電話番号は...
シ四子
ク九

淋病と消渴

水野藥局
平町一丁目

ラヂウム温灸器

志賀科醫院
産婆 關口悦子

別府温泉より生れた 靈藥

温泉エキス
定價 中瓶一圓 徳用一升瓶三圓

山野辺藥局

御座敷遊びお薦め
日本麻雀俱樂部

日本麻雀俱樂部

富永天城